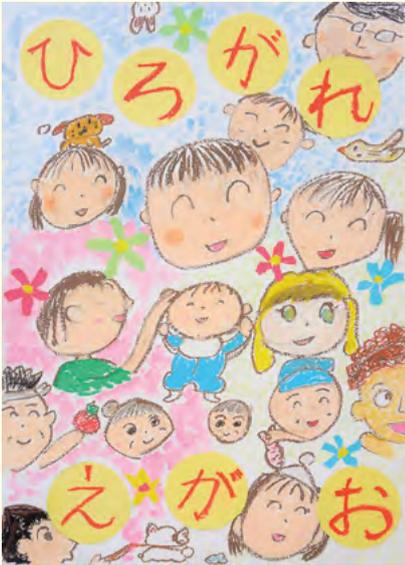


人権尊重ポスター・標語 入選作品

応募総数 ポスター735点 標語4,372点

令和3年9月16日、淡路市役所で「人権尊重ポスター」と「人権標語」の審査を行いました。
入選作品は、順次掲載するほか、イベントでの展示、人権啓発事業で紹介します。

小学校低学年の部



特選 西 ひなた (学習小3年)



入選 上田 楓 (北淡小2年)



入選 白瀬 彩耶佳 (志筑小3年)



入選 濱田 恵菜 (大町小1年)

2021 人権尊重ポスター・ 人権標語の巡回展示予定

施設(展示場所)	展示期間
アルクリオ (アルコート 展示スペース)	10/20 ~ 11/1
北淡公民館 (市民ギャラリー)	11/5 ~ 11/14
淡路文化会館	11/16 ~ 11/25
サンシャイン ホール(ロビー)	12/4
淡路市役所 (2号館1階ホール)	12/7 ~ 12/23

2021 人権標語【高等学校・一般・PTAの部】

- 特選 **個性の芽 認めて咲かそう 君の花** 津名高等学校2年 柿本 姫菜
- 入選 **もしかして その一言で いじめてない?** 淡路高等学校1年 井上 心弥
- 入選 **言葉のボール 受け取る相手を考えて 優しいパスをつなげよう**
北淡小学校PTA 富永 啓治
- 入選 **その投稿 本人前に 言えますか?** 一宮小学校PTA 津田 裕則

ひきこもりでお悩みの皆様へ

「ひきこもり」とは？

何かのきっかけで仕事や学校に行けず、家族以外の人との交流をほとんどせず、6カ月以上自宅で生活をしている状態のことを言います。

相談窓口

淡路市では、「ひきこもり」に関する相談窓口があります。どのようなことでも結構ですので、あなたのタイムミングで、お気軽にお聞かせください。また、臨床心理士の方との個別相談も実施しています。

■相談相手

臨床心理士 鎌谷安さん かまたに

■日時

毎月第3火曜日

14時から17時(一人50分)

■申し込み・問い合わせ

電話で事前予約(先着順)

健康福祉部地域福祉課

☎64-2510

「地域ぐるみで考える」

ひきこもりサポーター講座

「ひきこもりについて」「地域ぐるみでかわるために」等のテキストを活用して45分程度の講座を開催しています。

「ひきこもり」に関する課題を地域ぐるみで考えることは、すべての人の暮らしの安心につながります。ひきこもりについて、偏見や差別意識を払拭し、正しく理解し共感的に受け止めることを共有できる機会となるようにすすめています。

受講修了者には、「ひきこもりサポーターの証」バッジをお渡しします。



淡路市
淡路市社会福祉協議会
淡路市人権教育研究協議会
淡路市ひきこもり対策推進会議

淡路島冒険の森へ

居場所づくり

心と体の癒しに！

「自分さがしの森」にきてみませんか？

偶数月の第1金曜日

10時から14時

【次回】12月3日(金)

あそこに行けば誰かに会える！ここなら自分らしく過ごせる！そんな場所をめざしています。

■申し込み・問い合わせ

健康福祉部地域福祉課

☎64-2510

○淡路市社会福祉協議会

地域支えあいセンター

津名 ☎62-5214

岩屋 ☎72-0084

北淡 ☎82-0922

一宮 ☎85-2040

東浦 ☎74-4877

私たちの願い

淡路市ひきこもり対策推進会議

会長 山添 繁

「ひきこもる」ことはあくまで状態像であり、そのこと自体は良いことでも悪いことでもありません。

「ひきこもり」に至った原因は人それぞれだと思います。世間の無理解や、迷惑をかけたくないという意識から家族だけで抱え込んでいませんか。私たちは「ひきこもり」に対して市民の皆様

に正しく理解していただくため、サポーターを増やす取組を進めています。「困ってんねん」と気軽に声をあげられる社会をめざして。2016年「教育機会確保法」が制定され、不登校や病気などで中学校を「形式卒業」した人でも、再度、夜間中学校で「学び直す」機会が保障されるようになりました。兵庫県でも、既存の神戸市2校、尼崎市1

校に加え、姫路市での開校が決定されています。途中で挫折してもやり直すことができるのです。

私たちは「ひきこもり」の人が「甘えている」「なまけている」とは考えていません。生きづらさを抱えており、その生きづらさが軽減・改善したのは、「安心できる居場所が見つかったときだ」という声もたくさん聞いています。

また、「働きたいけど、ブランクがあつてどうしていいかわからない」という人もいると思います。

私たちは長期ブランクがあつても、安心してチャレンジできる受け入れ体制(居場所)づくりに向けて、行政、民間を問わずつながりをつくり、包括的、さらには広域的に支援していく仕組みを構築していきます。どうか私たちに相談してください。必ず道は開けます。

じんけん講座のご案内

※新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、中止・変更になる可能性があります。

淡路市人権教育研究協議会では、「2021 淡路市じんけん市民講座」を開催しています。相手を尊重できる人権感覚は、地域・家庭・職場で互いを信頼し合える関係であるために一番大切な学習といえます。

多様な人々と出会い「多様性を尊重できるまちづくり」をめざします。多くの方の参加をお待ちしています。

◆じんけん市民講座「なるほど人権課題探究コース」

開催日	実施場所・開催時刻	テーマ・学習内容	講師
11月16日(火)	淡路市役所 2号館3階 大会議室 14時～16時	アフリカで学んだ 『いのち』を輝かせる方法	助産院いのち輝かせ屋代表 国際助産師 小川 圭子さん
2022(令和4)年 1月18日(火)		多文化共生社会をめざして ～私の中の台湾と日本～	兵庫県人権教育研究協議会 事務局 後藤 みなみさん
2月16日(水)		障害者差別解消法	西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水 明彦さん

◆「淡路市人権を考える集い」記念講演

開催日	実施場所・開催時刻	テーマ	講師
12月4日(土)	サンシャインホール 表彰13時30分～ 講演15時00分～ (予定)	「パパは女子高生だった!」 ～自分らしく生きること～	Like myself 代表 前田 良さん

◆「人権シネマの集い」

開催日	実施場所	テーマ	お問い合わせ
2022(令和4)年 2月26日(土)	サンシャインホール	映画(出演:大泉洋、三浦春馬) 「こんな夜更けにバナナかよ」	入場料500円 お問い合わせは、下記まで

■詳しくはこちらへお問い合わせください。

淡路市 市民生活部 市民人権課 人権推進係 〒656-2292 淡路市生穂新島8番地
電話 0799-64-2521 F A X 0799-64-2565 eメール awaji_jinken@city.awaji.lg.jp

パープルリボン運動(11月12日～25日)

暴力はその対象者の性別に関わらず、決して許されるものではありません。パートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していくために解決していかなければならない重要な課題のひとつです。パープルリボンには、女性に対するあらゆる暴力をなくしていこうというメッセージが込められています。

問い合わせ先 市民人権課 電話 0799-64-2567





第68回兵庫県人権教育研究大会

淡路地区大会

8月7日、洲本市文化体育館・淡路市役所・南あわじ市役所など会場を分散して県人教淡路地区大会が開催されました。

参加者は、ビデオ会議システムで自宅のパソコンやスマートフォンから参加。テーマごとに分かれた分科会では、学校や子ども園などで行った活動を報告し、意見を交換しました。



淡路市人教管内保育園（所）・認定こども園部会研修会

9月11日、淡路市役所でアルビノドーナツの会代表の菺本舞さんを迎え「見た目問題」を考える研修会を開催しました。

生まれた時から色素がない（極端に少ない）アルビノ当事者である菺本さんが、幼いころから現在に至るまで、どんなことを経験し、どんな思いを抱えてきたのか、お話をさせていただきました。



淡路市人権教育研究協議会

本庁学習部会研修会

6月24日、淡路市防災あんしんセンターで市管理職員などを対象に「インターネットと差別」について研修会を開催しました。

反差別・人権研修所みえ事務局長の松村元樹さんを講師に迎え、多数派（マジョリティ）の優位性が特権になり、少数派（マイノリティ）を苦しめていないか、当事者として考える機会になりました。



淡路市小中学校教職員人権研修会

8月18日、淡路市防災あんしんセンターで市内小中学校教職員を対象に「夜間中学」について研修会を開催しました。

ひょうご夜間中学をひろげる会事務局長の桜井克典さんを講師に迎え、様々な理由で学校に行けなかった方々が「学ぶ」として希望や喜びを感じる姿から、学ぶことの意味について考えました。

うちの学校

紹介しまあ!

その25 大町小学校



わたしたちは、たくさん「素敵」に囲まれて学校生活を送っています。それを少し紹介します。

【友だちが素敵】

大町小学校では、全校生で『キラキラ☆がいい』という「いいところ見つけ」に取り組んでいます。友だちのいいところを見つけて、カードに書いて、全校生が見られるように一階廊下に掲示しています。一学期は、263枚も「いいところ」を見つけました。友だちに褒められると嬉しいし、



友だちを褒めると心が温かくなります。これからも続けていきたい活動です。

また、六年生が毎日交代で校門前に立ち、「あいさつ運動」をしています。朝から、気持ちのよい挨拶が大町小学校に響き渡っています。元気に一日が過ごせそうな気持ちになり、毎日いいスタートが切れています。

【地域が素敵】

大町地区は、学校を大切に考えてくれて、運動会や様々な教育活動に積極的に関わってくれます。特に、生活科や総合的な学習の時間では、「地域」をテーマにしていることもあり、地域の方々はとて



も協力的です。田植えや稲刈り、町探検。学校から出れば、地域の方々がいつも明るく声をかけてくれます。

また、四年生以上はクラブ活動でもお世話になっています。「地域学習・工作」「スポーツ」「囲碁ボール」「グラウンドゴルフ」「書道」の五つのクラブを指導してくださるのは、地域の方々です。今はコロナ禍で一緒に活動するのは難しいですが、

きつと近いうちに学校や地域で活動できる日が来ると信じています。

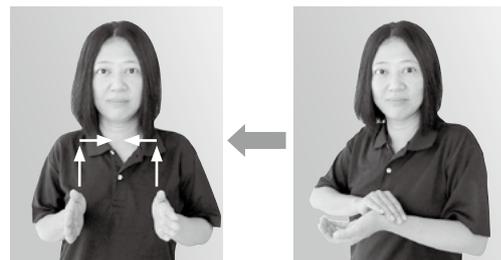
大町小学校には、まだまだ「素敵」なところがたくさんあります。これからも、一つ一つの「素敵」を大切にしながら、素敵で溢れる大町小学校、大町地区にしていきたいです。

ぽわんと 手話 !!

第53回

手話は、ろうあ者が日常使用しているコミュニケーションの方法です。このコーナーでは、手話や、ろうあ者の生活等を紹介いたします。

「病院」



- ① 左手首に右手の指先を当てる。
- ② 両手のひらを向かい合わせて上にあげ、閉じる。

ろうあ者の日常生活を知ろう②

ちようかくしやうがじや

聴覚障害者が社会に参加するときに音声語を手話にかえ、あるいは手話を音声語にかえる役割の担い手が手話通訳者です。病院での診察などの一対一の場面、会議や集会などの場面、テレビ放送など、聴覚障害者のくらしの中のコミュニケーションシヨンや情報提供のさまざまな場面で手話通訳者が業務をおこなっています。手話通訳者は、聴覚障害者の社会参加と自己決定の保障に欠かせない役割を担っています。

協力：淡路聴覚障害者協会 手話サークル津名

緩やかなつながりを取り戻す

コロナ禍での自粛を前提とした私たちの生活も1年半を超えました。コロナ禍以前、あたり前のように地域で行われていた活動や行事の中には、開催を見合わせているものも少なくありません。

このような状況で、これまでのつながりや、関係性が途切れたという声を耳にします。確かにそのような状況が起こっているようにも感じます。

一方、「道端で会話を交わす人」「農作業を地域ぐるみで行う人々」「散歩を日課にしている人」等を見かけると、変わらない日常もあると感じます。

「私たち一人ひとりが日常の中で、隣近所や誰かのことを気にかけてあげることができれば、緩やかにつながりを取り戻すことができるように思います。さあ、今から「あいさつ」「声かけ」始めてみませんか。

クロスワードクイズ

①	②			⑬	③	④オ
⑭			⑤エ		⑮	
⑯	カ	⑥		⑦		
		⑰		イ	⑧	
	⑨ア			⑱		
⑩	キ		⑪		ウ	⑫
⑲					⑳	

★7文字（ア～キ）のできる言葉が答えです。

ヒント→ 大人の代わりに家族の介護や世話などを日常的に行っている子ども

◆クイズの答え、住所・氏名・年齢（学年）とご意見・ご感想・イラストなどをハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。

【あて先】〒656-2292 淡路市生穂新島8番地
淡路市 市民生活部 市民人権課内
まるごとじんけん第64号

クロスワードクイズ 係

【しめ切り】2021年11月30日(火) (当日消印有効)

第63号の答え 「イスキョウサ (意識調査)」

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

《タテのカギ》

- ① ワクチンハラスメントを略して〇〇〇〇
- ② パラリンピックマスコット、ソメイティの触角
- ③ 「もしもし、わたし〇〇ちゃん」
- ④ 田と田の間の細い道
- ⑤ チョウやガの幼虫のうち毛やトゲが生えている
- ⑥ 兵庫県の県花。花言葉は「真実」
- ⑦ 運動競技の勝敗や反則などを判定する人
- ⑧ ヨーグルト風味の駄菓子。〇〇〇〇
- ⑨ 1〇〇〇=0.9144メートル=3フィート
- ⑩ 2016年NHK連続テレビ小説「〇〇姉ちゃん」
- ⑪ 乗って守ろう公共交通。あわ神あわ姫〇〇
- ⑫ 誤ること。間違えること。失敗

《ヨコのカギ》

- ① 鼻にツーンとくる。花言葉は「目覚め」
- ⑨ スイス原産のウシ科の動物。英語ではgoat
- ⑩ 出演者同士の「会話」をメインにした番組
- ⑬ 別名は天竺牡丹。メキシコの国花
- ⑭ 〇〇八十一
- ⑮ 「〇〇の呼吸」を使う風柱、しなずがわさねみ不死川美弥
- ⑯ 怒りが抑えきれない。〇〇〇〇〇が治まらない
- ⑰ 地震の発生をあらかじめ知ること
- ⑱ イーグル→バーディ→〇〇→ボギー
- ⑲ 語源は出世魚のボラ。「〇〇のつまり」
- ⑳ 外出して家にいないこと



コラム **人権の眼** No.63

「子どもたちの成長を願って」

淡路市人権教育研究協議会
東浦支部長

織田 裕行

私は、教育活動推進員として、淡路市放課後子ども教室（以下子ども教室）の運営に携わっています。子ども教室は、子どもたちが放課後等に安心して活動できる場の確保と、児童の健全育成を支援することを目的として、14年前から行われている事業です。工作や体験活動、野外活動など、子どもたちが楽しく活動できるように、各教室で内容を創意工夫しています。子ども教室では、児童は様々な顔を見せてくれます。

ある日、教室の隅に一人で座っているAさんがいました。Aさんに理由を尋ねても答えてくれません。その時、ボランティアの方がAさんの傍に寄り添い、やさしく話しかけてくれました。少し安心したAさんは、活動に参加し始めましたが、表情はまだ固いままでした。しかし、ボランティアの方がずっとAさんの横で話しかけ、一緒に活動することで、Aさんの表情は次第に柔らかくなり、最後には笑顔で活動を終えることができました。

ある日の放課後、子ども教室にやってきたBさんは、いつも一緒に座っている友だちの横にCさんが座っていることに気付くと、急に不機嫌な表情になり、「もう帰る。」と言って、教室を出ようとした。その様子に気付いたCさんは、さつと席を立ち、「Bちゃん、ここに座れよ。」と言って、Bさんに席を譲りました。Bさんは安心した表情になり、最後まで活動に参加しました。子どもたちが安心して活動できるように、互いに認め合い、支え合う受容的な教室環境を大切にしています。

子ども教室では、多くの講師の方からいろんなことを教わったり、子ども同士やボランティアの方々と触れ合ったりする中で、子ども同士のつながり方・かわり方が深まっています。これからも一人ひとりをしっかりと見つめ、温かい心で受け止めながら、子どもたち自身の力で人間関係を築いていけるよう、支援を行っていきたいと思います。

皆さんのおたより



- 淡路市に395名もの外国籍の方が生活されているのは驚きでした。淡路島で沢山の技能を学んで将来に役立てて欲しいと思います。そして淡路島を沢山好きになって欲しいです。(70代)
- 「うちの学校紹介」を拝読してわが母校（岩屋中）ながらすばらしい学校になっていると感動しました。生徒の皆さんの日々の努力と指導してくださっている校長先生をはじめ先生方の岩屋中学校への思いを感じました。ありがとうございます。これからますますいい校舎から心やさしい生徒が巣立っていくことを願っています。(60代)
- くらしのトピックス⑭を読んで2045年の高齢化率が40%近くになるとのこと、少しでも長く、元気で動けるよう今から体力づくりを心がけたいです。(50代)
- 野球大好き人間です。「兵庫ダイオーネ」そして今は「淡路ブレイブオーシャンズ」に熱い声援を送っています。地域おこしの為にがんばってくださいね!! 一生懸命応援していますヨ!! この記事を大切に保管しておきます。これからもうれしい情報を掲載してください。暑さに負けずお仕事がんばってください。(80代)

人権尊重ポスター・標語入選作品

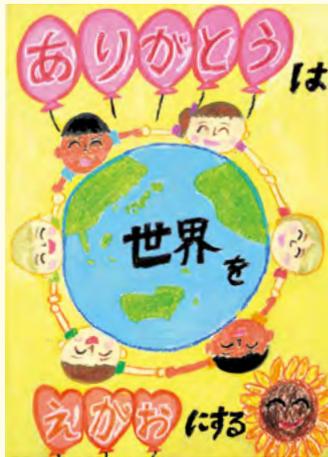
小学校低学年の部 ※小学校高学年の部・中学校の部は次号以降に掲載します。



佳作 家本 小梅 (塩田小1年)



佳作 田中 駿翔 (塩田小2年)



佳作 濱田 紗妃 (津名東小2年)



佳作 漣 綾乃 (浦小2年)



佳作 法柏 知歩 (多賀小3年)

2021 人権標語【小学校低学年の部】

特選	はれないよ 心のきずに ばんそうこう	北淡小学校3年 藤本マナサ瑚子
入選	すてましよう いやな言葉は ごみばこへ	北淡小学校3年 西田 愛星
入選	いじめてる だまってみてる おなじだよ	浦小学校 1年 戸樋 蒼空
入選	だいじょうぶ みんなにとどける おまじない	中田小学校1年 向田 煌
佳作	おともだち みんなだいすき なかまだよ	一宮小学校1年 地白 華月
佳作	ありがとう みんなスマイル まほうのことば	津名東小学校1年 坂 夏妃
佳作	ごめんねと いえるきもちが だいじだよ	志筑小学校2年 辻 亜伶
佳作	されていや それならぜったい してはダメ	北淡小学校2年 上田 楓
佳作	友だちは 心のきずも なおせるよ	石屋小学校2年 大塚 薫乃